

AZA+ベネトクラクス療法 (VRCZ 併用)

患者名	
身長	cm
体重	kg
体表面積	m ²
初回・継続 (前回 /)	
ID	



血液内科
急性骨髄性白血病

★投与量 計算値

アザシチジン	75mg/m ²	mg	点滴静注	Day1~7
ベネトクラクス	10 mg/body	mg	内服	Day1
	20 mg/body	mg	内服	Day2
	50 mg/body	mg	内服	Day3~28

★ 点滴スケジュール

Day 1~7 ※5HT₃拮抗剤=制吐剤(薬剤名は表紙参照)

生食 50mL+ 5HT ₃ 拮抗剤1A 10分	生食 50mL+ ビダーザ+ 注射用水(1Vあたり10mLで溶解) 10分	生食 50mL+ (フラッシュ)
---	--	---------------------

★ 投与スケジュール・・・1クール 28日

次回クール
/

処方用量							
ビダーザ	mg	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ベネトクラクス		10mg	20mg	50mg	→		
(投与日)		1	2	3	4	5	6
		/	/	/	/	/	/

★ 注意事項

- ・高リスク症例対象
- ・1日短縮可能
- ・白血球数、好中球数、血小板数、骨髄細胞密度、腎機能などにより、投与量を減量することあり

[ビダーザ](非炎症性)

・5%ブドウ糖液、ヘタスターチ及び重炭酸塩を含む溶液との配合禁忌(本剤の分解を促進する可能性あり)

- ・注射用水で懸濁、溶解を行うこと(1V10mL)
- ・調製から1時間以内に投与を終了すること(安定性が低下するため)。懸濁液は2~8°Cで8時間まで保存可
- ・赤血球、好中球、血小板のデータは投与1サイクル目が低下しやすいため注意。
- ・データ低下の目安

	中央値
血小板数	17日
成熟好中球数	25日
ヘモグロビン濃度	17日